



平成28年度 国家公務員募集案内

航空保安大学校学生採用試験

— 高等学校卒業程度 —

航空情報科

安全運航のために
あらゆる情報を管理する



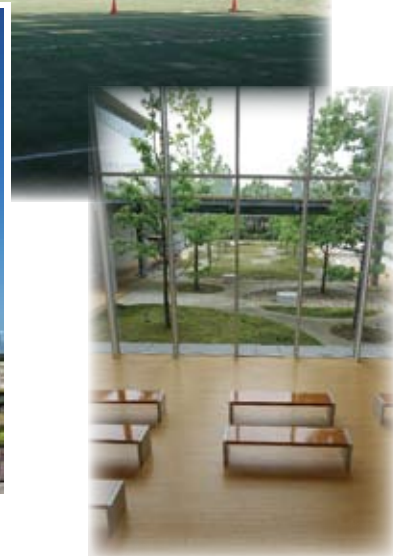
航空電子科

航空の安全を技術で
支えるエンジニア



航空保安大学校は、航空保安業務のスペシャリストを養成する我が国唯一の教育機関です。

学生は国家公務員として採用され、本校における2年間の研修で、基礎的な知識と技術を身につけます。卒業後は航空機の安全かつ効率的な運航を支える業務に従事するため、全国の航空官署に配属され、航空情報科学生は**航空管制運航情報官**に、航空電子科学生は**航空管制技術官**になります。



国土交通省 航空保安大学校

航空保安大学校 検索

関西空港対岸



航空管制運航情報官、情報で支える安全運航！

航空情報科卒業後の職場 ～ 航空管制運航情報官 ～



航空機の安全運航に欠かせない「あらゆる情報を管理する」それが「航空管制運航情報官」です。システム、電話、無線など各種ツールを活用し、関係する多くのセクションを連携させる役割を担っています。

航空機の運航に関する様々な情報とは、航空会社や航空管制官が必要とするものから滑走路等が安全に利用できるかどうかの空港運用に関する制限事項までなどと極めて多くの分野に及びますが、それらを的確に収集・管理するとともに、必要とするセクションに確実に伝達・提供することで、空の安全・安心を多方面から支えています。

航空情報科における研修修了後は、飛行援助センター機能を有する8空港に配置されOJT（現場実務訓練）を含む専門研修を行い、技能証明試験に合格して初めて航空管制運航情報官に任命されます。

航空管制運航情報官としての業務の他にも、洋上を飛行する航空機への情報提供を担う東京国際対空通信局や航空機乗組員へ提供される情報を一括管理・発行する航空情報センター、全国各空港の駐機場（スポット）の効率的運用の支援とともに国際・国内航空通信業務の拠点となる航空交通管理センター、国土交通本省等、様々な活躍の場が用意されています。

運航援助情報業務

飛行計画の審査、運航の監視、搜索救難等



飛行場情報業務

滑走路・駐機場（スポット）等の管理運用



対空援助業務

空港・航空路の航空機に対する情報提供



空港以外の主な勤務官署

東京国際対空通信局（成田）

日本が管轄する空域へ入出域する国際線航空機との交信を行います。



航空情報センター（成田）

航空機乗組員へ提供する、運航に不可欠な情報を一括管理しています。



航空交通管理センター（福岡）

運航情報官が取り扱うあらゆる情報が収集・管理される中枢機関です。



航空電子科卒業後の職場 ～ 航空管制技術官 ～



十分な安全性のもと、数多くの航空機が効率的に運航するためには、地上の支援システムが必要不可欠であることから、日本全国に様々な管制システム（通信システム、監視システム、管制情報処理システム）及び航法システムを配置しています。

「航空管制技術官」はこれらのシステムを支えるエンジニアであり、その業務は「システムの運用監視、操作、診断、点検整備、データ分析、改良」など多岐にわたります。さらに新しい技術を導入するための開発・評価や、専用の航空機により電波の状態を検査する業務も航空管制技術官の仲間が行っています。

航空電子科では、電子工学、情報処理、航空保安業務、管制システム、航法システムの基礎知識を習得するとともに、無線技術士の国家資格を取得します。卒業後は、全国の航空官署に赴任し、さらなる研修・訓練を受け、試験に合格して航空管制技術官に任命されます。以下に業務の一部を紹介します。

監視システムの運用



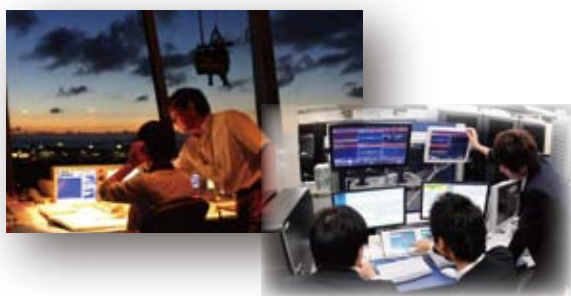
管制官が航空機を誘導するために使用する監視システムの運用を担保しています。

開発・評価



管制システムの設計から評価にかかわることで信頼性の高いシステムを開発しています。

管制情報処理システムの運用



管制業務がスムーズに行えるよう、管制システムを正常稼働させています。

飛行検査



飛行検査用の航空機に搭乗し、地上システムが出すデータが正常であるか検査しています。

航空管制技術官、航空の安全を技術で支えます。

平成28年度 航空保安大学校学生採用試験の概要

受験資格

- 平成28年4月1日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない者及び平成29年3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者
- 高等専門学校の第3学年の課程を修了した者で、平成28年4月1日において当該課程を修了した日の翌日から起算して3年を経過していないもの及び平成29年3月までに当該課程を修了する見込みの者
- 高等学校卒業程度認定試験に合格した者で、平成28年4月1日において当該試験に合格した日の翌日から起算して3年を経過していないもの等人事院が1に掲げる者と同等の資格があると認める者

試験の区分・採用予定数

航空情報科 約 25 名

航空電子科 約 35 名

(注) 採用予定数は、5月1日現在の見込みです。最新の情報については7月中旬に、改めて採用人数を人事院ホームページに掲載する予定ですので、確認してください。

試験日程

1 受付期間

インターネット 平成28年7月19日(火) 9:00～平成28年7月28日(木)[受信有効]

受験申込みは、インターネットにより行ってください。受験案内は、[人事院公式サイト 国家公務員採用試験情報 NAVI]で確認できます。

インターネット申込専用アドレスは、[<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>]です。

2 第1次試験

- 試験日 平成28年9月25日(日)
- 試験地 千歳市・岩沼市・東京都・新潟市・名古屋市・泉佐野市・広島市・高松市・福岡市・宮崎市・那覇市
- 試験科目 基礎能力試験(多肢選択式)、学科試験(多肢選択式)
- 合格発表 平成28年11月2日(水) 9:00

3 第2次試験

- 試験日 平成28年11月14日(月)～平成28年11月17日(木)のうち指定する日
- 試験地 千歳市・所沢市・泉佐野市・福岡市・那覇市
- 試験科目 人物試験、身体検査及び身体測定
- 合格発表 平成29年1月12日(木) 9:00

4 採用決定

最終合格者は、試験の区分ごとに作成する採用候補者名簿(1年間有効)に得点順に記載されます。航空保安大学校では、この名簿に記載された者の中から、本人の成績等を考慮の上、逐次採用のための意向調査を行い、最終的に採用者を決定します。

(最終合格者数は、辞退者数を考慮して決定されます。)

5 採用(予定)

採用は、平成29年4月になる予定です。

試験科目及び方法

試験種目	内 容 【 解 答 時 間 】		配点 比率
	航空情報科	航空電子科	
＜第 1 次試験＞			
基礎能力 試 験 (多肢選択式)	公務員として必要な基礎的な能力（知能及び知識）についての筆記試験 知能分野 20題 〔 文章理解（7題）、課題処理（7題）、数的処理（4題）、資料解釈（2題） 〕 知識分野 20題 〔 自然科学（5題）、人文科学（9題）、社会科学（6題） 〕 計 4 0 題 【 1 時 間 3 0 分 】		1/4
学科試験 (多肢選択式)	数学及び英語についての筆記試験 数学 13題 〔 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、 数学B（数列、ベクトルの分野に限る。） 〕 英語 13題 〔 コミュニケーション英語Ⅰ、 コミュニケーション英語Ⅱ 〕 計 2 6 題 【 2 時 間 】	数学及び物理についての筆記試験 数学 13題 〔 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、 数学B（数列、ベクトルの分野に限る。） 〕 物理 13題 〔 物理基礎、物理 〕 計 2 6 題 【 2 時 間 】	2/4
＜第 2 次試験＞			
人物試験	人柄、对人的能力などについての個別面接		1/4
身体検査	主として胸部疾患（胸部エックス線撮影を含む。）、血圧、尿、その他一般内科系検査		*
身体測定	色覚、聴力についての測定	色覚についての測定	*

- (注) 1 学科試験(多肢選択式)については、出題範囲が限定されています。
詳しくは人事院HP採用情報NAVIをご覧ください [<http://www.jinji.go.jp/saiyo/siken/senmonnshyoku/koudai/gakkahanni28.pdf>]。
- 2 () 内の数字は出題予定数です。
- 3 「配点比率」欄に*が表示されている試験科目は、可否の判定のみを行い、その他の試験科目については得点化しています。
- 4 第2次試験の際、人物試験の参考とするため、性格検査を行います。
- 5 合格者の決定方法の詳細については、人事院HP採用情報NAVIをご覧ください。
- 6 航空電子科では、航空保安大学校での研修において、採用試験科目以外に数学Ⅲを入学までに学習していることを前提とした講義がなされます。

この試験を受けられない者

- (1) 日本の国籍を有しない者
- (2) 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者
 - 成年被後見人、被保佐人（準禁治産者を含む。）
 - 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
 - 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
 - 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

次のいずれかに該当する者は不合格となります

航 空 情 報 科 学 生
○色覚に異常のある者 ○片耳でも、次のいずれかの失聴がある者 ・ 3,000ヘルツで50デシベル以上 ・ 2,000ヘルツで35デシベル以上 ・ 1,000ヘルツで35デシベル以上 ・ 500ヘルツで35デシベル以上
航 空 電 子 科 学 生
○色覚に異常のある者

受験申込み手続き

試験の受付期間内に手続きをお願いします。
インターネット申込み用の受験案内は、以下のウェブサイトで確認することができます。

○航空保安大学校学生採用試験

人事院国家公務員試験採用情報N A V I

試験情報 ― 専門職試験（大卒程度・高卒程度）情報はこちら ― 航空保安大学校学生採用試験

URL : http://www.jinji.go.jp/saiyo/siken/sennmonnsyoku/koudai/koudai_kousotu.html

受験申込みは、できる限りインターネット申込みをご利用下さい。

インターネット申込専用アドレスは、[<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>] です。

お使いのパソコンで申込手続きが可能かをチェックできます。インターネット申込専用アドレスへアクセスして、早めに確認してください。

インターネット申込みをした者は、個人の試験結果(成績)を人事院ホームページで確認できます。

受験申込書類の請求方法

郵便で申込書類（受験申込書・航空保安大学校学生採用試験受験案内）とパンフレットを請求する場合、封筒の表に赤字で「**航空保安大学校学生請求**」と書き、宛先および郵便番号を明記し250円切手（1部請求の場合）を貼った返信用封筒（角形2号：長さ33.5cm、幅24.0cm程度）を同封して、航空保安大学校教務課に請求して下さい。

なお、**受験申込みは、できる限りインターネット申込みをご利用ください。**

郵送または持参の受付期間は、7月19日(火)～7月21日(木)です。受付期間が短いので注意してください。

近年の採用試験の実施結果

項目	平成27年度		平成26年度		平成25年度	
	航空情報科	航空電子科	航空情報科	航空電子科	航空情報科	航空電子科
申 込 者 数	382 (188)	247 (58)	384 (176)	262 (51)	360 (135)	223 (28)
第1次試験合格者数	79 (49)	117 (31)	92 (42)	137 (24)	72 (21)	146 (19)
最 終 合 格 者 数	45 (31)	67 (22)	50 (24)	77 (16)	39 (17)	82 (12)
採 用 者 数	21 (14)	36 (9)	25 (11)	36 (6)	21 (12)	34 (9)

() 内の数字は、女性を内数で示す。

航空保安大学校学生採用試験に関する問合せ先・受験申込書類の請求先

国土交通省 航空保安大学校 教務課

TEL (072) 458 - 3917

URL : <http://www.cab.mlit.go.jp/asc/index.html>

〒598 - 0047 大阪府泉佐野市りんくう往来南3番地11

よくある質問コーナー

航空情報科に関する質問

◆航空管制官とは違うんですか？

対空援助業務といって、管制塔で航空機に情報提供を実施する仕事がありますが、航空管制官ではありません。航空管制官は航空機を誘導して、安全運航を支える仕事ですが、航空管制運航情報官は、航空機が安全運航の判断をするための情報(気象、周辺の航空交通状況)等を伝達して安全を確保しています。

◆航空管制通信官になりたいです。

航空情報科を卒業し、航空管制運航情報官としての経験を積んだのちに、航空管制通信官として国際対空通信局に配属されることがあります。この業務は日本では成田空港のみで実施しているため、全員が経験できる訳ではありません。また、航空管制通信官になったらずっとその業務をするのではなく、様々な官署で経験を積むことが求められます。

◆入学した学生は全員卒業できますか？

航空保安大学校は、一般の大学と違い、航空の安全を守るための職員を養成する施設です。学生は、成績不良のため職責を果たせないと判断される場合、退学処分となる可能性があり、この場合、国家公務員としての身分を失うことがあります。

◆女性が働きやすい職場ですか？

性別に関係なくスペシャリストとして能力を発揮できます。女性職員の積極登用とワークライフバランス(仕事と生活の両立)に取り組んでおり、すでに多くの女性の先輩が働いています。

◆受験勉強は何をしたらいいですか？

公務員採用試験ですので、一般の大学とは異なる場合があります。過去問は、人事院で入手出来ます(有料)ので、傾向を知りたい方は入手して下さい。

◆学位取得は可能ですか？

航空保安大学校のカリキュラムは、国土交通省職員を育成する専門コースとなっています。よって、本校を卒業しても学位取得はできません。

◆学校の見学はできますか？

オープンキャンパスや「空の日」のイベントで、校内見学や、進学相談などを実施しています。最新情報は、航空保安大学校ホームページをご覧ください。

◆全寮制ですか？

全寮制で寮費は無料です。将来、航空の現場に配属されたら、職場の先輩だけではなく、関係者との連携、チームワークが非常に重要となります。その基礎を培うための共同生活です。寮室は、バス・トイレ、エアコン、ベッド、LANを備え付けた個室です。個室で使った電気、水道料金は学生負担です。

◆最終合格したら必ず採用されますか？

最終合格者は採用候補者名簿に記載されますが、成績順に採用意思を確認しながら決定します。合格＝採用ではありません。最後のひとりで採用が決定するのは、例年、3月末です。

航空電子科に関する質問

◆航空管制技術官は、管制システムの装置などを作るのですか？

航空管制技術官の中には、装置やシステムの設計・開発に携わったり、データを分析してシステムを改良する業務に就くことがあります。ただし、航空管制技術官が自ら装置を製作したり、システムのプログラミングを行ったりすることはありません。

◆飛行機の装置も点検整備するのですか？

航空管制技術官は地上の管制システムなどの運用監視、操作、点検整備をしますが、航空機に装備される装置については行っていません。航空電子科では地上システムが飛行機側でどのように利用されているかの学習は行っています。

詳細は WEB で！

航空情報科・航空電子科のページでご覧下さい。

<http://www.cab.mlit.go.jp/asc/index.html>

◆転勤について教えてください。

全国異動が基本であり、平均的に3年程度の間隔で、国内空港や関連する官署に転勤し職務に当たることになります。転勤を重ねることにより、業務に対する幅広い知識を習得しスキルを向上できます。新たな仲間も増えることでしょう。人生を豊かにしつつ、高度な専門性を持つ航空管制運航情報官、航空管制技術官になっていただくことを期待しております。

卒業後に勤務する航空官署

- 回 管制部
- △ 空港
- 回 レーダー事務所
- ☆ 航空衛星センター
- 【塗りつぶしの色】
- 赤：情報科と電子科の卒業生がともに勤務する官署
- 青：情報科の卒業生のみが勤務する官署
- 緑：電子科の卒業生のみが勤務する官署



H28年4月1日現在

航空管制運航情報官は空港の安全を守るプロです

平成16年 航空情報科 卒業 福岡空港事務所 航空管制運航情報官

中村 真理英

福岡空港は1本の滑走路での航空機の離着陸回数が日本一です。その滑走路を毎日点検し、常に安全な状態を保つのが私たちの重要な仕事の1つです。航空機の離着陸を間近で見ることができるので、航空機の好きな方には特に航空管制運航情報官がおすすめです。一般には馴染みのない航空管制運航情報官の業務をイメージするのは難しいかもしれませんが、まずはなんとなくでも空港で働いてみたいという気持ちがあれば大丈夫です。日本全国に職場があります。みなさんと一緒に働くことができる日を全国の仲間と楽しみにしています。



好奇心が刺激される職場です

平成21年 航空情報科 卒業 静岡空港出張所 航空管制運航情報官

松浪 恵利奈

富士山静岡空港で、目の前を離着陸する国内外の航空機に、管制承認の伝達や、気象情報など航空機の安全運航に大切な情報を提供しています。毎日、様々な飛行機・ヘリコプターを見ながらパイロットと交信していますが、365日全く同じ日はありません。職場では、難しいことがあっても周りの温かいサポートを受けながらひとつひとつ対応していくうちに、自分の知識・技量や経験値が向上され満足感を感じることができます。

是非、私達と一緒に空港の安全を担う仕事についてみませんか。北は北海道から南は九州・沖縄までの全国異動がありますが、旅行好きな私にとって様々な場所で生活ができるのは楽しみでもあります。好奇心が刺激される魅力の詰まった仕事です。



情報をつなぐコミュニケーションで航空を支えています

平成7年 航空情報科 卒業 新千歳空港事務所 主幹航空管制運航情報官

片岡 考宏

私たち航空管制運航情報官は様々な情報を収集し、提供するという仕事柄、航空関係の多くの方々と関わりがあります。航空の安全・円滑・効率を支えるため、組織内外の多くの航空関係者には様々な“情報”が不可欠です。私たちにはそれらを“つなぐ”責務があり、そのためには円満なコミュニケーションが大切です。そのおかげか、同僚には人当たりが良い方が多いです。また、広範な知識が求められるため、個々人の切磋琢磨もありますが、職場には相互にサポートしあう風土があります。航空関係のさまざまな方々とのコミュニケーションから成長を得られるこの仕事へのエントリーをお待ちしております。



「自分のやりたい仕事」が見つかる職場

平成元年 航空電子科 卒業 東京航空交通管制部 主幹航空管制技術官

野作 寿和

全国の管制システムや航法システムは、航空保安情報ネットワークに接続されており、航空機の安全運航を支えています。私は、東京航空交通管制部でこのネットワークの運用調整業務を行っており、ひとたびネットワーク障害が発生すると航空機の運航に重大な影響を及ぼすため、障害未然防止のため、関係機関との連絡調整を常に緊張感を持って行っています。私は過去、飛行検査官として地上システムの検査を行っていましたので、そこで培った知識や視点を、現在の業務にフィードバックしています。航空管制技術官の職場は、多方面で学んだ人たちが集まる活気ある職場で、それぞれの知識が重なりあうことで、航空の安全に寄与しています。航空管制技術官を目指される皆さん、ぜひ自分に合った仕事を見つけてその道のエキスパートになってください。

女性が安心して働ける職場

平成24年 航空電子科 卒業 大阪空港事務所システム運用管理センター 航空管制技術官

塩澤 みず紀

ここシステム運用管理センターでは、管制システムや航法システム等の保守や管理を行っています。今まで幾度か異動を経験しましたが、男性航空管制技術官との給与及び業務に対する差はなく働くことが出来ています。また、職場には頼りになる先輩女性航空管制技術官もいるため、仕事やプライベートの相談が出来とても心強いです。

私ごとになりますが最近結婚をしましたが、出産や育児休暇等を取得できる職場環境が整っており、出産後も変わらず仕事を続けることが出来るため安心して働けます。



若くても活躍できるやりがいのある職場

平成21年 航空電子科 卒業 システム開発評価・危機管理センター 開発評価管理官

亀井 健世

航空交通管制情報処理システムは、全国の空港、航空管制部で24時間365日運用されており、日本の航空管制業務にとって欠かすことのできない存在です。ここシステム開発評価・危機管理センターでは、ユーザーとエンジニアの両側の視座・視点からシステムを開発評価する業務を行っています。業務上、他職種・他業種の方々との交流が多く、それぞれの考え方や、最先端の知識・技術に触れることができるため、開発評価管理官は日々新たな発見のある仕事です。配属先に応じて様々な内容の業務に携わることができるのは、航空電子科の魅力のひとつです。



全国で活躍する先輩たちは今。

給与（平成28年5月1日現在）

下記の他に期末・勤勉手当が他の国家公務員と同様に支給されます。

■航空保安大学校在学中

【俸給月額】（行政職1級5号俸、地域手当含む）

153,276 円



■航空保安大学校での研修を修了し、航空管制運航情報官、航空管制技術官として発令後（東京空港事務所の場合）

【俸給月額】（専門行政職1級1号俸、地域手当含む）

193,320 円

プラス【諸手当】

航空管制手当、夜間特殊業務手当、夜勤手当、休日給、扶養手当、通勤手当、住居手当等

学生寮

～ 全寮制で寮費は無料です ～



学生寮14F ミーティングスペースでの自習風景



学生寮個室

学生寮には、航空情報科、航空電子科の学生だけではなく、航空管制官基礎学生なども入寮します。卒業後の職場では、他の職種との業務上の接点が多いことから、研修期間中に相互の交流を深めています。関西国際空港を一望でき、学生食堂もあります。周辺にはスーパー、病院などがあり便利で閑静な環境で学習できます。

航空情報科 4 7 期 島田 智加



学生の声

航空電子科 4 7 期 西澤 涼太



航空の運航の安全に必要な情報の収集や提供を行い、運航の安全を守る航空管制運航情報官を目指し、日々研修に励んでいます。同期と協力し助け合い、教官の時には厳しくも楽しい授業を受け、航空管制運航情報官の奥深さややりがいを感じています。寮生活では他科の学生、研修生と交流をもち、お互いの業務について理解を深め合うなど、毎日充実した生活を過ごしています。皆さんも是非、航空管制運航情報官の仲間になりませんか。

私たち航空電子科学生は、将来、空の安全を守るための管制システム等を支える航空管制技術官になるべく、日々の研修に励んでいます。初めのうちは聞き慣れない言葉も多く苦労しますが、同期と助け合いながら、また、先輩と教官方が丁寧に教えてくれます。クラブ活動では、管制科や情報科の方々との交流もあり様々なことを学べます。寮生活や体育大会等の活動を通して仲間との信頼関係を築きあげながら、毎日楽しく過ごしています。是非、皆さんも航空管制技術官として、空の安全を守りませんか。

平成 11 年 航空保安大学校 卒業 （航空情報科 29 期）

航空情報科 教官 薮崎 美穂



教官からの メッセージ

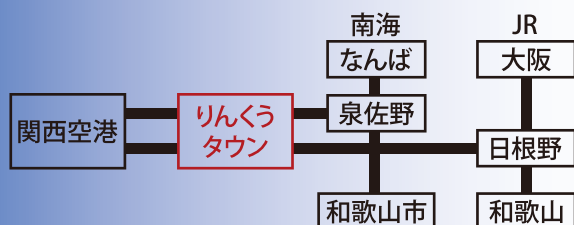
平成 9 年 航空保安大学校 卒業 （航空電子科 27 期）

航空電子科 教官 佐藤 実穂



航空管制運航情報官は知識と経験を積み重ねるほど自分の力となり、専門性あふれたやりがいを一生保ち続けることができる仕事です。その基礎を情報科で学びますが、それだけではなく、チームワークも必要とする仕事なので、保安大や寮生活でコミュニケーション力も養われていきます。それらを経て現場に出た後は、先輩や教官が上司となり、後輩が部下となり、転勤のたびにまたどこかで会える、再び一緒に学べる醍醐味は何にも代えがたいものがあります。みなさんがその仲間になるのを心待ちにしています。

教官という立場から学生を見てみると、学生が同じ寮で生活し、同じ校舎で授業をうけ、お互いの良いところも悪いところもすべて知り尽くしているように感じます。そして先輩たちも同じ生活をしてきたからこそ、協調性が生まれ、全国の航空管制技術官が団結し、安全運航に必要な地上システムを支えることができると思います。私たち教官は、学生全員が幅広い知識を習得できるように全力でサポートしていきます。一緒に頑張りましょう！



南海鉄道/JR「りんくうタウン」駅下車②出口（りんくうタウン公園方面）より徒歩5分

航空保安大学校の所在地

